

令和7年度(2025年度)第8号
 豊中市立北緑丘小学校
 令和7年(2025年)12月1日

つながる学校

- 自分で考え、判断する力を持つ子ども
- 自分で目標に向かって、努力を続ける子ども
- ちがいを認め合い、相手の立場を尊重し、仲間とつながりあえる子ども

きたみどオートムフェスティバル2025・健育自転車教室・・・



11月9日(日)きたみどオートムフェスティバル2025が公民館・PTA主催で行われました。今年は残念ながら雨模様だったので、PTAなどのゲームコーナーや模擬店・フリーマーケットなどは校舎内での実施になりました。

ステージでは亜空亜SHINさんの手品ショーや〇×ゲームなど催しが行われました。地域の方々の出店、ゲームも校舎の中ながら、子どもたちも楽しそうに過ごしていました。体育館では子ども教室の作品をはじめ地域の方々の俳句や絵画、写真などが掲示されていました。また体育館の発表ではフォークソング、読み聞かせ、ハワイアンダンスや落語なども行われていました。

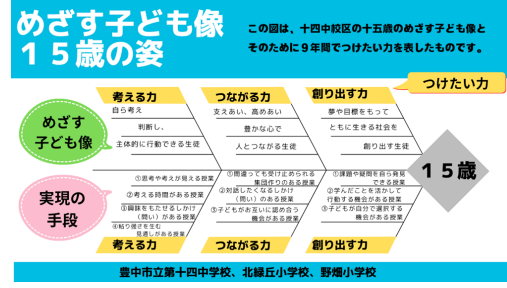
また、11月15日(土)には14中校区健全育成会主催による自転車教室も行われました。豊中警察や市役所からの職員も来ていただき、自転車の安全点検、交通マナーについてお話ししていただきました。その後運動場を道



路に見立てて実際に信号や歩道、路上駐車の人に気をつけながら運転をしていました。このほかにも29日(土)にはSネットによる千里川フェスタが行われ、北緑丘小学校の子どもたちも楽しんでいました。PTAをはじめ、校区の各団体の皆様ほんとうにありがとうございました。

算数の研究授業がありました

以前からお伝えしていますが、現在第十四中校区では、「小中連携」をめざし、「めざす子ども像 15歳の姿」を共有しながらそれぞれの学校で取り組んでいるところです。それに伴い本校でも昨年度に引き続き算数科の研究をしています。今は文章題について「ねばり強く取り組む」ことをテーマにがんばっているところです。



11月19日(水)、5年生で研究授業がありました。「単位量当たりの大きさ」という単元です。「いもほりをしました。どちらの畑の方がよくとれたといえますか?図や表を使って説明しなさい。」といったものでした。

	重さ(kg)	面積(m ²)
1組	39	5
2組	60	6

また、この授業には奈良県生駒市の桜ヶ丘小学校仲里靖雄先生に来ていただき指導助言を行っていただきました。

子どもたちは「1㎡あたりの重さ」「1kgあたりの広さ」「面積を公倍数でそろえる」といった見通しを持ち、その見通しを図に表して説明をしていました。

授業後は研究討議が行われ、先生方からは「図や表を効果的に使っていたか」「自分の考えを相手に説明することができていたか」「図や表をもとにして、正しく式を立てることができていたか」の3観点について積極的に討議をしていました。仲里先生からは「対話の大切さ」「算数は既習事項を使いながら新しい学習をしていく」といったことから学級経営としてのリーダーの育て方に至るまで具体的にわかりやすいお話をしていただきました。

これらのことを踏まえ、1月には低学年でも算数の研究授業を行う予定です。

